



福島南ロータリークラブ

事務局/〒960-8151 福島市太平寺字通吹 6-2 ザ・36・メイファイブ 1F2号室
tel. 024-546-3793 fax. 024-545-7878
例会場/サンパレス福島 〒960-8101 福島市上町 4-30
tel. 024-523-3811(代) fax. 024-23-0375
HP アドレス http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011年-2012年 RI テーマ

■会長：高橋和之 ■幹事：菅原節子
■会報委員長：松崎弘昭 ■副委員長：鈴木光一
■委員：丹治智幸 丹治洋子 福田昌明

第9回例会

平成23年9月7日(水) サンパレス福島

■メークアップ/27名 ■修正/67名 ■修正率/100% ■会員/67名 ■出席/40名 ■出席率/59.70%

本日のプログラム

- 1 開会点鐘
- 2 来訪者紹介と会長挨拶
- 3 東京麹町 RC 姉妹クラブについて
(ロータリー情報委員会 黒羽 好夫委員長)
- 4 誕生者お祝い 誕生者会員スピーチ
- 5 ガバナー補佐クラブ訪問
渡辺 健寿ガバナー補佐スピーチ
- 6 閉会点鐘

今月・来月のプログラム

- 9月14日(水) ゲストスピーチ
渡邊英世地区新世代奉仕委員会委員長
- 9月14日(水) 第4回理事会
- 9月14日(水) IAC 例会 午後4時45分～午後6時
福島成蹊高校 音楽室 講演・コンサート
- 9月21日(水) 移動例会 タカラ印刷株

今週のピックアップ

新政権になった。どじょうと相田みつをさんが有名になった。早速、増税のニュースが3案も流れた。天災が続く。朝晩が涼しくなって来た。試練の日々が続く。。。大橋直前ガバナーとの交流が紹介されました。

◆会長あいさつ◆ 高橋 和之 会長



今日は、報告事項から申し上げます。

先週の例会にお披露目を致しましたリフトカーと車椅子は、予定通り9月3日相馬市社会福祉協議会に寄贈されました。前年度関係役員・理事の皆様ご苦勞様でした。なお、友好クラブの呉南 RC から頂きました義捐金は、車椅子として来週にも福島市社会福祉協議会へ寄贈する手はずになっておりますのでご承知おき下さい。

それから、社会奉仕委員会と新世代奉仕委員会共同によるエコキャップ運動事業は、先週の例会後に、福島成蹊中学校・高校と我がクラブ共同で、総重量414Kg(165,600個分)を福島民友社にお届け致しました。

次に、I・M 実行委員会の役員が、理事会で承認されました。各テーブルの組織表をご覧ください。

続けて報告です。我がクラブは、初めての姉妹クラブの話ということもありまして、東京麹町 RC との姉妹クラブ締結に向けて、役員会並びに臨時理

事会で打ち合わせを重ねて参りました。その結果、他クラブとの交流・親睦及び情報交換は、今後我がクラブ発展には必要不可欠でありまして、東日本大震災の復興を契機に締結することは、大変有意義な目的を持った姉妹クラブ関係であることの認識に至りました。つきましては、長続きする友好的な姉妹クラブを締結するために、会員の皆さんと一緒に考える時間も取りまして、今年度はロータリー情報委員会を窓口として、締結を進めることで意見がまとまりました。なお、一昨日の月曜日に、先般お出で頂きました、東京麹町 RC の若林様から電話がありまして、『本日の定例理事会において、福島南 RC との姉妹クラブ締結が承認されました』とのことでしたので報告致します。この後、黒羽好夫ロータリー情報委員長から経過についての詳しい説明がありまして、よろしくお願ひ致します。

今日は「9月誕生者お祝い例会」であります。会場監督をお願いを致しまして、この日のお食事は、お祝いメニューとさせて頂いております。皆さんと一緒に誕生者のお祝いを致しましょう。また、後ほど誕生者から会員スピーチを頂きますので、ご静聴よろしくお願ひ致します。

◆姉妹クラブについて◆

ロータリー情報委員会 黒羽 好夫委員長



6月に、大橋ガバナー事務所に震災支援のための問い合わせを受け、福島まで支援においで頂きました。その後、東京麹町 RC 例会にてスピーチ依頼が大橋ガバナーにあり、6月末に、東日本大震災の支援についてのスピーチを行いました。今後、支援を円滑に進めるためにも、友好・姉妹クラブの締結により支援が出来るのではないかと申し出がありました。

8月24日の例会において、若林委員長を始め6名の方にメークアップして頂き、姉妹クラブの提携について、再度、申し出を受けました。

8月28日役員会、29日臨時理事会では、友好クラブ・姉妹クラブの意義、必要性、どのような活動をするのか、費用負担等の意見がありましたが、震災支援をキーワードに、姉妹クラブの提携は有意義ではないかということになりました。今後は、皆さんにお話しし、姉妹クラブ締結に向けて、東京麹町 RC と話し合いの機会を頂きたいと存じます。

◆誕生者お祝い◆

大野 順道会員



満60歳を迎えることが出来ました。入会以来15年お世話になり、感謝しております。残された人生を儲けものと考え、衰えて行く自分と上手に付き合っ、一日一日を大切に過ごして行きたいと考えています。

阿部 喜行会員



還暦が目の前に迫って参りました。嬉しいやら、悲しいやら、これから、体力など体調が変わって行きます。ロータリーや仕事、趣味の世界で、今後、頑張っ、て行こうと思ひます。有難うございました。

渡辺 雅浩会員



原発の話題で、通学途中のマスクをかけた子ども達を見ると、残念に思ひます。人生が半世紀過ぎて思うことは、大人の義務として福島の子ども達を何とか守って行きたいなと思ひておひます。

◆ガバナー補佐スピーチ◆

渡辺 健寿ガバナー補佐

今年度のテーマと、ガバナーの地区目標についてお話し致します。今年度のテーマ「こころの中をみつめよう 博愛を広めるために」の意味合いは、自らを見つめることから始め、自分自身の長短所を理解



すれば、はかり知れない可能性があるということです。根本ガバナーの目標である「プライド&メリット」と、共通するものがあります。それは、自分を見つめ直すことから“プライド”という問題が出て来るという考え方を理解して頂きながら実践して頂くことが、より望ましいという事になります。

◆マッチンググラウンド報告◆



平成23年9月3日、午後1時30分から相馬市総合福祉センターはまなす館において、台北劍潭 RC、福島南 RC、横浜港北 RC のマッチンググラウンドによるリフトカー及び車椅子5台の贈呈式が行われました。横浜港北 RC から関 全男直前会長がお出でになり、「少しでも被災地の方々のお役に立てれば嬉しいです」との挨拶の後に、相馬市社会福祉協議会事務局の鈴木誠一さんは、「皆さんの善意を受け止め大切に使用させていただきます」とお礼の言葉を述べられました。



渡辺ガバナー補佐クラブ訪問ありがとうございます。祝9月誕生者おめでとう！

◆スマイリングボックス◆

祝9月誕生者おめでとう！ 高橋 和之 マッチンググラウンドお世話になりました。お陰様で相馬市社会福祉協議会へリフトカー・車椅子を贈呈することができました。ありがとうございました。

菅原 節子 渡辺ガバナー補佐のご来訪に感謝して！黒羽 好夫 9月誕生者おめでとうございます。鈴木 光一 渡辺ガバナー補佐のスピーチに感謝して高橋 勇雄 渡辺ガバナー補佐を大歓迎して 福田 健三郎 本日も出席できた！ 林 克重 皆様のご厚情に感謝して 廣澤 俊樹 ガバナー補佐訪問として参りました。分区内第1回目ですのでよろしくお願ひ致します。 渡辺 健寿ガバナー補佐、地区幹事 加藤 眞司

スマイル 48,000円 累計 430,000円
財団・米山 37,000円 累計 425,000円

～一週一言～ 精神の聖火を燃やす

今日のような人間が高慢と独断と暴力で行う革命は、いかなる方法によっても、それは畢竟人間にとって愚行と災厄にほかならない。

安岡正篤 一日一言より

―編集後記―

作成時間を短縮出来ました。小さな幸せ。(丹治ト)